

法政大学大学院  
入学試験問題用紙

試験科目	社会学研究科 社会学専攻 修士課程《一般・外国人・社会人》	2026年度 秋季	試験時間
専門科目			60分

[注 意] 解答は別紙の解答用紙に記入すること。なお、[I]、[II]それぞれ別の解答用紙を使用すること。  
また、解答する問題の番号を必ず明記すること。

[I] 次の(A)または(B)のうち、いずれか1つを選択して論じなさい。〈60点〉

(A) 社会学には、「社会統合 (social integration)」がどのようにして達成されるか、逆に分断や排除など、社会統合が達成されていない状態をどのように説明するかをめぐって、さまざまな学説がある。社会統合の達成にかかわる現代的課題を一つとり上げ、社会学の学説に言及しながらその内容を説明しなさい。

(B) アドルノとホルクハイマーの『啓蒙の弁証法』に代表される批判理論の視点から見ると、マスメディアは、社会の支配構造を維持し、個人の思考の画一性を生み出す強力なツールとして機能しているとみなされてきた。しかし、現在、インターネットおよび SNS の急速な発展、普及により、旧来のマスメディアは、かつての独占的なコミュニケーション・パワーを失いつつあるとみなされている。マスメディアから提供されるコンテンツ、ニュースなどは批判にさらされ、一部にはマスゴミともいわれている。インターネットが普及し、SNS が発展することにより旧来のマスメディアによる画一性を生む支配構造が壊され、より自由で多様な社会への移行が進むという主張もあるが、あなたはこの主張に対してどのように考えるのか。メディア論の観点をふまえ、上記のテーマについて論じなさい。

[II] 次の(1)～(10)の事項から4つを選択して、それぞれ数行で簡潔に説明しなさい。〈40点〉

- (1) 機械的連帯／有機的連帯
- (2) 儀礼的無関心
- (3) 強い紐帯／弱い紐帯
- (4) ポストコロニアリズム
- (5) 疑似相関
- (6) 参与観察法
- (7) ビッグデータ
- (8) ディープフェイク
- (9) 疑似イベント
- (10) スペクタクル社会